

スポークスマン

From 中華人民共和國駐大阪總領事館

VOL.15 2022年5月

Spokesman From Consulate-General of The People's Republic of China in Osaka




世界の発展を共に促進し 共同の未来を築く ——ボアオ・アジア・フォーラム2022年年次総会特別号

「ボアオ」ってご存じですか？中国の海南省にあり、漁業を主とする小さな漁村だった。「ボアオ」の中国語表記は「博鳌」で、魚類が豊かという意味であり、昔から人類の心底にある「衣食の心配がなく、平和で安らか」という最も本質的な生活への期待が込められている。

今では「ボアオ・アジア・フォーラム」という盛会により、ここを知る人が多くなっている。ちなみに、このフォーラムの前身は、日本の細川護熙元首相らが設立を提唱したのだ。2001年、中国・日本・韓国・オーストラリアなど26カ国の代表が小さな町ボアオに集まり、フォーラムの成立を宣言した。この時から、本当の意味でアジア人が主導し、アジアの利益と視点から特にアジアの問題を議論し、アジア各国間、そしてアジア各国と世界の他地域との交流・協力を深めることを趣旨としたフォーラムがとうとう誕生した。

2022年4月20日、ボアオ・アジア・フォーラム2022年年次総会が予定通り開かれた。複雑で激変する国際情勢のもと、各国代表が人類発展の未来をどのように考えているのか。今期のスポークスマンは、皆さんをその場にいざない、南海の小さな町ボアオのさわやかな風を感じてもらおう！



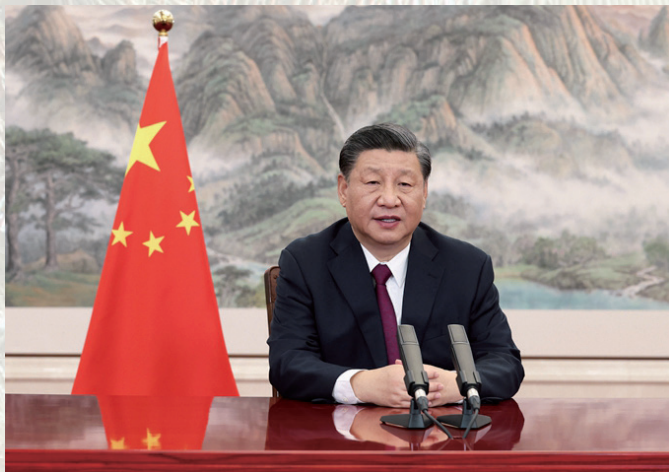
◆年次総会について

ボアオ・アジア・フォーラム2022年年次総会のテーマは「感染症と世界：世界の発展を共に促し、共同の未来を築く」である。年次総会はオフラインを主とし、オンラインとオフラインを組み合わせた形で開催され、各国の政治・ビジネス・学界やメディアなど各界の代表を招き、共にアフターコロナのアジアと世界の発展について語り合い、グリーン発展・革新的な発展・包括的な発展・協力による発展に焦点を当て、国際団結と協力の促進に取り組むものだ。

● 鳴り響く波の音——習近平国家主席の基調演説全文

手を携えて挑戦に立ち向かい、協力して未来を切り開こう

——ボアオ・アジア・フォーラム2022年年次総会開幕式における基調演説
(2022年4月21日、北京)



尊敬する国家元首、政府首脳各位
尊敬する国際組織の責任者各位
尊敬するボアオ・アジア・フォーラム理事各位
ご来賓の皆さん
友人の皆さん

新しい友人と古き友人の皆さんとまた「クラウド」でお会いでき、共にボアオ・アジア・フォーラム2022年年次総会に出席することができ、嬉しく思う。まず、私は中国政府と中国人民を代表し、また私個人の名義で、年次総会に出席していただいたご来賓の皆さんに、謹んで真摯なる歓迎の意を表し、年次総会の開催に温かい祝賀の意を表す。

当面、世界の変化、時代の変化、歴史の変化は未曾有の形で進み、厳粛に対応しなければならない挑戦を人類にもたらした。人類はまだ100年に一度の感染症の暗闇から抜け出してなく、また新たな伝統的安全保障面のリスクに直面している。グローバル経済の回復はまだ脆弱で力不足である中、発展の格差が拡大する矛盾が重ね合わせた。気候変動などガバナンス面の赤字はまだ解消しなく、デジタルガバナンスなど新たな課題が目の前に現れてきた。これを背景に、フォーラム年次総会が「感染症と世界：世界の発展を共に促進し、共同の未来を築く」をテーマとするのは重要な意義がある。

「安危に其の志にそむかず、険易に其の心をあらためず」。人類の歴史が教えたように、困難な時にこそ自信をいっそう強める必要がある。矛盾は決して恐ろしいものではなく、矛盾こそ人類社会の進歩を推し進めている。いかなる艱難辛苦も歴史の前進する車輪を阻めない。重なる挑戦に面し、われわれは決して自信を失い、ためらって縮退してはならず、自信を固め、激流の中でも勇敢に前進しなければならない。

ご来賓の皆さん、友人の皆さん

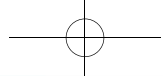
濃霧から抜け出し、光へと向かうための一番強い力は心一つにし、力を合わせることであり、一番効果的な方法は同舟共済することである。この二年余り以来、国際社会は新型コロナウイルス

感染症の挑戦に対応し、世界経済の回復と発展を推進するために多大な努力を払ってきた。困難と挑戦がさらにわれわれに教えたように、人類は持ちつ持たれつの運命共同体であり、各国は平和、発展、協力、ウィンウィンという時代の潮流に順応し、人類運命共同体を構築する正しい方向に向かい、手を携えて挑戦を迎え、協力して未来を切り開くべきだ。

——われわれは人類の命と健康を守るべきだ。人民の命の安全と体の健康は人類発展と進歩の前提だ。人類が徹底的に新型コロナウイルスに打ち勝つには多大な努力を払う必要がある。各国は支持し合い、感染症対策の協力を強化し、グローバル公衆衛生ガバナンスを最適化し、感染症に対応する強大な国際合力を形成するべきだ。ワクチンの国際公共財としての属性を堅持し、ワクチンの発展途上国でのアクセシビリティとアフォーダビリティを確保する必要がある。中国は既に120以上の国と国際組織に21億回分以上のワクチンを提供した。他国へのワクチン提供といっても海外でのワクチン生産といっても、中国は「言必ず信、行必ず果」を堅持した。中国は引き続きアフリカ、ASEANにそれぞれ6億回分と1億5千万回分のワクチンを提供し、「免疫格差」の解消に積極的に努力していく。

——われわれは共に経済の回復を促進するべきだ。新型コロナウイルス感染症は過去10年間のグローバル貧困削減の成果に重大な衝撃をもたらし、回復の不均衡は世界の不平等を激化させ、南北格差は持続的に拡大している。われわれは開放型世界経済の建設を堅持し、経済グローバル化の大勢を把握し、マクロ政策の協力を強化し、科学技術で原動力を強め、グローバル産業チェーンとサプライチェーンの安定を維持し、一部の国の政策調整が世界に深刻なマイナスの影響を及ぼすことを防止し、世界の均衡、協調、包摂的發展を促進するべきだ。人民を中心とすることを堅持し、発展の促進と民生の保障を優先事項とし、政策の実施、措置の施行、行動の展開には民生福祉に資するか否かを第一位に位置づけるべきだ。発展途上国の緊迫な需要に注目し、貧困削減・食糧安全・発展の資金調達・工業化などの重点分野をめぐって実務協力を推進し、発展の不均衡・不十分という問題の解決に力を入れるべきだ。昨年、私はグローバル発展イニシアティブを提起し、国連などの国際組織と百あまりの国から呼応と支持を得た。われわれは国際社会とともに、イニシアティブが着実に実行されることを穏やかに推進している。

——われわれは世界の平和と安定を共に守るべきだ。「治国は常に富み、乱国は常に貧しい」。安全は発展の前提であり、人類は不可分の安全共同体である。事実が再び証明したように、冷戦思考は世界平和の枠組を破壊するだけであり、覇権主義と強権政治は世界平和を損なうだけであり、集団間の対立は21世紀における安全保障面の挑戦を激化させるだけである。世界が安危を共にすることを促進するために、中国はここでグローバル安全保障イニシアティブを提唱する。われわれは共通・総合・協調・持続可能な安全観を堅持し、世界の平和と安全を共に守るべきだ。各国の主権と領土保全を尊重し、他国への内政干渉をせず、各国の人民が自ら選んだ発展の道りと社会制度を尊重することを堅持するべき



だ。国連憲章の趣旨と原則を尊重し、冷戦思考を棄て去り、一国主義に反対し、集団政治と陣営対立をしないことを堅持するべきだ。各国の合理的な安全保障上の関心事を重視することを堅持し、安全不可分の原則を貫き、均衡的・効率的・持続可能な安全保障構造を構築し、自国の安全確保のために他国の安全を犠牲にすることに反対するべきだ。対話と協議を通じて国家間の行き違いと紛争を平和の方法で解決することを堅持し、危機の平和的解決に資するあらゆる努力を支持し、ダブルスタンダードを使ってはならず、一方的な制裁の乱用と「ロングアーム管轄」に反対するべきだ。伝統的安全保障と非伝統的安全保障を統合的に確保することを堅持し、地域紛争、テロリズム、気候変動、サイバーセキュリティと生物安全などの世界的問題に共に対応するべきだ。

——われわれはグローバル・ガバナンスの挑戦に共に取り組むべきだ。世界各国は運命を共にする巨大な船に乗っている。荒波を乗り越え、輝かしい未来へと向かうためには、同舟相救うことを貫くべきで、どの国を犠牲にしても受け入れられないことだ。国際社会はすでに複雑で巧みを凝らした、有機的で一体化した機器となり、ひとつの部品を取ると機器全体の稼働に深刻な困難をもたらし、取られる側と取る側両方がダメージを受けてしまう。今日の世界において、いかなる一国主義も極端なエゴイズムも通用できず、いかなるデカップリング、供給遮断、圧力を極限までかけるような行動は全く通用できず、いかなる「小さなサークル」を作り、イデオロギーで対立や対抗を煽り立てるような行動も全く通用できない。われわれは「共に話し合い、共に建設し、共に分かち合う」というグローバル・ガバナンス理念を実行し、全人類の共通価値を発揚し、異なる文明の交流・相互参考を提唱するべきだ。真の多国間主義を堅持し、国連を核心とした国際システムと国際法を基礎とした国際秩序を断固として維持するべきだ。とくに大国はお手本を示し、先頭に立って、平等・協力・誠実・法治を提唱し、大国としての風格を見せるべきだ。

ご来賓の皆さん、友人の皆さん

アジア人民は熱戦と冷戦に苦しんできて、紆余曲折な歴史を経て、平和の大切さと発展のありがたさを深く感じている。過去の数十年間で、アジア地域は総じて安定を保ち、経済が持続的で高速に成長し、「アジア奇跡」を成し遂げた。アジアが素晴らしいからこそ世界もより素晴らしくなる。われわれは引き続きアジアをしっかりと発展させ、しっかりと建設し、アジアの強靱性、知恵と力を示し、世界の平和の重し、成長の原動力、協力の新たな高みを作り上げなければならない。

第一に、アジアの平和を断固として維持するべきだ。地域の平和と安定は柵からばた餅のようなものではなく、他の国からの施しではなく、地域国家が共に努力した成果である。現在、アジアが提唱した平和共存五原則と「バンドン精神」はさらに現実的意義を持つようになった。われわれは相互尊重、平等互惠、平和共存などの原則を遵守し、善隣友好政策を堅持し、運命をしっかりと自分の手で握るべきだ。

第二に、アジアにおける協力を積極的に促進するべきだ。アジアの国にはこのようなことわざがある。「山にぶつかると共に登り、溝に遭うと共に越える」。「サトウキビは同じ穴で生え、コウボウは群がる」。ウィンウィン・協力はアジア発展の必須の道のりだ。地域的な包括的経済連携 (RCEP) 協定の正式発効や中国—ラオス鉄道的全線開通は地域のインフラ設備という「ハード面の連結」とルールや基準という「ソフト面の連結」のレベルを効果的に引き上げた。これを機に、アジ

アでより開放的で大きなマーケットを形成させ、アジアにおけるウィンウィン・協力が新たな一歩を踏み出すことを促進するべきだ。

第三に、アジアの団結を共に促進するべきだ。対話・協力でゼロサムゲームに取って代わり、開放・包容で閉鎖・排他に取って代わり、交流と相互参考で唯我独尊に取って代わることが、アジアの抱くべき度量と気骨だ。われわれは地域枠組みにおけるASEANの核心的地位を固め、各方面の要請を考慮し、各方面の利益を包容する地域秩序を維持するべきだ。国の大小・強弱と域内・域外に関わらず、アジアにもめ事を招くべきではなく、彩りを添えるべきであって、平和・発展の道を共に歩み、協力・ウィンウィンの大計を共に図り、団結で進歩するアジアの大家族を共に作り上げるべきだ。

ご来賓の皆さん、友人の皆さん

二ヶ月前、中国は簡素で安全かつ素晴らしい北京冬季オリンピック・パラリンピック大会を世界に届け、各国人民に暖かさや希望をもたらした。今年後半、われわれは中国共産党第二十回全国代表大会を開催し、中国の未来の発展の青写真を描いていく。

中国経済は強靱性が強く、潜在力が十分あり、柔軟性が高く、長期的に好転するファンダメンタルズに変わりがなく、世界経済の安定と回復に強大な原動力を与え、各国により幅広い市場機会を提供していく。中国は新しい発展理念を全面的に貫き、新たな発展構図の構築を加速させ、質の高い発展に取り組んでいく。世界がいかに変わろうと、改革開放の決意と意志に揺るぎはない。中国は高いレベルの対外開放を拡大し、外資参入ネガティブリストを徹底し、海外投資を奨励する範囲を拡大し、外資参入促進に向けた取り組みを最適化し、サービス業の開放拡大に向けた総合的な試行地区を増設する。中国は自由貿易試験区と海南自由貿易港の建設を着実に推進し、国際的なハイスターダートの貿易ルールとマッチングし、制度面の開放を推進していく。中国はRCEPを全面的に実施し、より多くの国と地域がハイスターダートの自由貿易協定に署名するよう働きかけ、環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定 (CPTPP) とデジタル経済パートナーシップ協定 (DEPA) への加盟を積極的に推進していく。中国はハイスターダート、持続可能、人民に恩恵をもたらすという目標を堅持し、質の高い一帯一路共同建設を積極的に推進していく。中国は終始一貫して平和的に発展する道を歩み、世界平和の建設者、世界発展の貢献者、国際秩序の維持者であり続ける。

ご来賓の皆さん、友人の皆さん

中国には「一日も欠かさず進み続ければ、いかに遠くても届く。絶えずやり続ければ、いかに多くても成し遂げる」という古い言葉がある。手を携え、心をつにし、止まらず前進し続ければ、必ず協力ウィンウィンの偉力になり、前に立ちはだかる様々な挑戦に打ち勝ち、人類のより明るく、より素晴らしい未来を迎えることができる。

ありがとうございます。

独占動画！ 習近平：困難な時にこそ自信をいっそう強める必要がある



ミニ動画：ポアオの光



●鏡如き海を觀察——どのようにグローバル安全保障イニシアティブを理解するか

グローバル安全保障イニシアティブを実行し、世界平和と安定を守る

王毅國務委員兼外交部長

一、グローバル安全保障イニシアティブの現実的意義と時代的価値を深く理解

この重大なイニシアティブは、世界平和の維持、紛争・戦争の防止という国際社会の差し迫った必要に応えるものである。現在、人類は感染症の暗闇から抜け出さぬうちに、ウクライナ危機の硝煙がまた発生した。グローバル安全保障イニシアティブは共通・総合・協調・持続可能な安全観を堅持した上で、均衡的・効果的・持続可能な安全保障構造の構築をさらに推進するものであり、国際紛争の根源を取り除き、世界の長期的平和・安全の実現のために新たな方向性を示した。

この重大なイニシアティブは、多国間主義の堅持と国際団結の維持という国際社会共通の追求に沿ったものである。現在の世界は今、かつてない激しい分裂の危険に直面している。一部の国は冷戦対立という古い考えに固執し、ルールの名を借りて「ダブルスタンダード」を実行し、民主の名を借りて覇権行為を行い、国際安全保障秩序を深刻に破壊している。グローバル安全保障イニシアティブは世界各国に、国連憲章の趣旨と原則を遵守し、ウィンウィン思考で複雑に絡み合う安全保障面の課題に対処し、深く再編された国際構造に団結の精神で適応することを提唱するものである。

この重大なイニシアティブは、共に協力して現在の困難を克服し、手を携えてパンデミック後の素晴らしい世界を切り開くという、各国の人々の一致した願いに呼応するものである。現在、世界経済の回復は依然として力不足で、インフレ圧力は強まり続けている。一部の国がほしきままに一国制裁や「ロングアーム管轄」を行い、国家安全保障概念を拡大解釈し、他国の経済・科学技術発展に圧力をかけて抑制を行うなど、世界各国、特に発展途上国の民生の困難を激化させている。グローバル安全保障イニシアティブは、習主席が昨年打ち出したグローバル発展イニシアティブと呼応し合い、支え合って成り立つもので、平和・発展・協力・ウィンウィンという時代の潮流に呼応し、各国が民生を促進し、発展を図るために新たな支えを提供するものである。

二、グローバル発展イニシアティブのロジック体系と理論的革新を正確に把握

共通・総合・協調・持続可能な安全保障観を堅持することは、世界平和・安定を効果的に守る理念上の指導である。百年の変局と100年に一度の感染症が入り混じって重なり、戦火の暗雲が立ち込める今では、新たな安全保障観の意義はさらに際立つようになり、剣を犁に鋳直し、安危を共にするという平和協力理念をさらに深く人々の心に植え付け、対話し対立せず、パートナーではあるが同盟は結ばず、ゼロサムゲームでなくウィンウィンという新型安全保障の道は、進めば進むほど広がる。

各国の主権と領土保全の尊重を堅持することは、世界平和・安定を効果的に守る基本前提である。主権原則は現代の国際関係基準における礎石である。国家は大小、強弱、貧富にかかわらず、すべて国際社会の平等な一員であり、各国の内政への干渉は許されず、主権と尊厳は必ず尊重されなければならない、自主的に社会制度と発展の道を選ぶ権利は必ず守られなければならない。

国連憲章の趣旨・原則遵守を堅持することは、世界平和・安定を効果的に守る根本的な拠り所である。国連憲章の趣旨・原則には、世界人民の二度の世界大戦の悲惨な歴史的教訓に対する深い反省が込められており、人類が集団安全保障、永久平和を実現するための制度的設計が凝縮されている。われわれは真の多国間主義を實踐し、国連憲章の趣旨・原則を基礎とした国際関係の基本準則をしっかりと守り、国連に認められていない、国連憲章の精神と相反する私的な掟にすべて反対する。

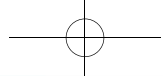
各国の合理的な安全保障懸念の重視を堅持することは、効果的に世界平和・安定を守る重要な原則である。人類は不可分の安全共同体である。各国の安全利益はすべて平等で、また相互に依存するものでもある。グローバル安全保障面の試練に対処する長期的な道は、安全不可分の原則にのっとり、互いの合理的な安全保障上の関心事を重視し、均衡的・効果的・持続可能な安全保障構造を構築し、それにより普遍的な安全、共通の安全を実現するものである。

対話と協議を通じて国家間の行き違いと紛争を平和の方法で解決するのを堅持することは、世界平和・安定を効果的に守るため必ず通らねばならない道である。国際的な実践により、戦争や制裁はどれも紛争を解決する根本的な道ではないことが示されており、対話と協議のみが意見の相違を解消する最も効果的な方法である。国際社会は共に温度を下げ、火を消すよう努力し、安定を維持し仲裁を行い、衝突の当事者に話し合いを勧め、対話により相互信頼を築きあげ、紛争を解決し、安全を促進させなければならない。

伝統的安全保障と非伝統的安全保障を統合的に確保するのを堅持することは、世界平和・安定を効果的に守るためにあるべき筋道である。経済のグローバル化が深く進展する今、安全保障の内容とそれが及ぶ範囲はさらに豊かとなり、安全保障の考えも絶えず革新され、安全保障協力も時代と共に進化させる必要がある。複雑で入り組んだグローバル安全保障の脅威に対し、世界には一国で対処できる国はなく、各国は同舟共済し、手を携えて対応し

2021年12月8日、中国政府のアフガニスタンに対する2億元の緊急人道支援物資の一部である300万回分の新型コロナワクチンのうち、初回の80万回分と付属の注射器がカブール国際空港に到着した。





2022年3月29日、中国政府の劉曉明・朝鮮半島問題特別代表がニューヨークでディカル口国連政治・平和構築担当事務次長と会見し、朝鮮半島情勢に関して意見を交換した。

ではじめて、圧力を原動力に変え、危機をチャンスに変えることができる。

三、グローバル安全保障イニシアティブが根ざす成功な実践と貴重な経験を伝承・発揚

中国は一貫して平和発展理念を堅持し、世界平和の建設者であり続ける。新中国成立以来、中国は独立・自主の平和外交政策を遂行し、平和発展の道を歩み続け、自ら戦争を挑発したことはなく、他国の一寸の土地も侵略したことがなく、代理戦争を行ったこともなく、いかなる軍事集団にも参加・組織したことがなく、世界の平和と安全問題において最も優れた記録をもつ大国である。いかなるレベルにまで発展しようとも、中国は永遠に覇を唱えず、拡張せず、勢力範囲を求めず、軍備競争を行わず、一貫して人類の平和・安定を守る中堅の力であり続ける。

中国は一貫して国際責任を履行し続け、国際秩序の維持者であり続ける。中国は真っ先に国連憲章にサインをした創始メンバー国で、一貫して国連憲章の趣旨・原則を確固として守っていて、今では国連安全保障理事会の常任理事国の中で国連平和維持活動(PKO)人員派遣数が最多の国であり、PKO予算分担率が世界第2位の国である。

中国は一貫して対話・協議という方法を堅持し、焦点となる問題のあっせん者であり続ける。中国は確固として平和的対話の立場に立ち、公平・正義の立場に立っている。ウクライナ情勢問題について、中国は理非曲直に立脚し、客観的で公正を厳守し、積極的に仲裁をし、話し合いを促し、国際社会、特に多くの発展途上国の高い評価を受けている。朝鮮半島の核問題について、中国は半島平和メカニズムと半島非核化プロセスを並行して推進し、各方面の合理的な関心事をバランスよく解決することを堅持している。アフガニスタン問題においては、中国は自主的に国際協調を進め、人道支援を提供し、アフガニスタン情勢の穏やかな推移のために建設的な役割を發揮している。

四、グローバル安全保障イニシアティブの重要な主張と政策目標を全面的に徹底

国連の権威と地位を確固として守り、共に真の多国間主義を実行する。国連を核心とした国際システムを揺るぎなく守り、国際法を基礎とした国際秩序を守り、平和・発展・公平・正義・民主・自由という全人類の共通価値を堅く守り、デオロギーで対立や対

抗を煽り立てることに反対し、派閥を結成し徒党を組むことに反対し、世界を「新冷戦」の暗雲のもとに引きずりこむことに反対しなければならない。

仲裁しながら話し合いを促すという方針を一貫して堅持し、焦点となる問題の政治的解決の道を共に探る。国家間の戦略的コミュニケーションを強化し、安全と相互信頼を増進させ、対立を解消し、意見の相違を調整する。大国は国際・地域の焦点となる問題の解決に特殊で重要な責任をもち、公正を堅持し、対話を奨励し、当事国のニーズと願いに応じて仲裁し話し合いを促し、あっせん・調停を行い、衝突の「送風機」ではなく、平和の「安定器」とならなければならない。

伝統的・非伝統的安全保障脅威に統一的に対応し、共にグローバル安全保障ガバナンスシステムを整備する。多様化する安全保障面の脅威に対し、各国は単独で戦うのではなく団結して協力するべきだ。世界の感染症対策で協力し、グローバル公共衛生ガバナンスを整備しなければならない。手を携えてテロリズムという人類共通の敵に対処し、公平・協力・ウィンウィンの国際核安全保障システムの構築を推進し、「共に話し合い、共に建設し、共に分かち合う」というグローバル・ガバナンス理念を実行し、安全保障面の課題を防ぎ、解決しなければならない。

発展と安全を併せて配慮し、共に世界経済の力強い回復を促進する。発展というテーマにさらに焦点を当て、積極的に民生を改善し、世界の均衡・協調・包括的發展を促進する。開放型世界経済の構築を堅持し、世界の産業チェーン・供給チェーンの安定と円滑を守り、開放的・包括的・普遍的・均衡的・ウィンウィンという方向へのグローバル化發展をさらに推進していく。積極的にグローバル發展イニシアティブを実行し、国連の「持続可能な開発のための2030年アジェンダ」を積極的に実行し、持続可能な發展により持続可能な安全を促進する。

地域の安全保障の新たな枠組み構築に努め、共にアジアの平和と安定を守る。アジアは世界平和の重し、成長の原動力、協力の新たな高みである。アジア国家の發展レベル、社会制度、文化的価値観の多様性に基づき、各方面の要求も併せて配慮し、各方面の利益を包括して、互いに尊重し、開放・融合するアジアの安全保障モデルをつくり上げなければならない。地域枠組みにおけるASEANの核心的地位を固め、平和共存五原則と「バンドン精神」を發揚し、地域とサブリージョンの安全協力を深化させ、共に建設し、共に分かち合い、ウィンウィンのアジア安全保障の道を歩み出さなければならない。

歴史の大勢に従って進み、この世の正しい道を歩いていけば遠くまで行いける。中国は世界のあらゆる平和を愛し、發展に力を尽くす国や人民と手を携えて共に進み、習近平主席が唱えるグローバル安全保障イニシアティブをしっかりと実行し、長く平和が続きあまねく安全な光明に満ちた未来への道を切り開き、人類運命共同体の強大な力を結集し、平和のかがり火を代々伝え、平和の鐘の音を世界に響かせたいと願っている。

(『人民日報』2022年4月24日重大ニュース版から一部抜粋)

時政微記録——手を携えて挑戦に立ち向かい、協力して未来を切り開こう



●海は百川を納る——ボアオでひと言



国際通貨基金 (IMF) のゲオルギエバ専務理事

われわれは今、いまだかつてない複雑な情勢に直面している。各国は果敢な行動を採らなければならない。各国は多国間主義を支えるために重要な役割を發揮すべきだ。われわれは共に努力し、より強力で、より強靱で、より持続可能な世界を構築しようではないか。それを成し遂げる前提となるのが、われわれの団結である。



イスラエルのヘルツォーク大統領

われわれに共通する環境・気候は、あらゆる政治的な相違や差異を超えている。われわれは手を取り合って試練に立ち向かい、協力によって全人類の幸福をつくりあげる必要がある、力を合わせて協力してはじめて、世界的な問題を解決できる。



モンゴルのフレルスフ大統領

中国が周辺国と発展の成果、共同発展政策の共有を堅持していることを、モンゴルは非常に高く評価している。モンゴルは中国が行ったグローバル発展イニシアティブや「一帯一路」イニシアティブを支持し、これらのイニシアティブは世界の平等と持続可能な発展を促進し、国連の「持続可能な開発のための2030年アジェンダ」実施に重要な意義をもっている。



アクタールフタル元国連事務次長兼国連アジア太平洋経済社会委員会 (ESCAP) 事務局長

世界の経済回復の推進には、より明確な多国間主義への支持、貿易保護主義への反対が必要だ。もしインフラの相互連絡がなければ、地域的な包括的経済連携(RCEP)協定と環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(CPTPP)はどちらも実現できないだろう。そのため、われわれは中国の「一帯一路」共同建設面の事業を称賛している。私は本来なら必要な資金を得る能力をもたない国がインフラ建設の資金調達などで進展を得たことを見てきたが、これは「一帯一路」の成果だといえる。



豪フォーテスキュー・メタルズ・グループのフォレスト会長

フォーラムはオーストラリアとアジアの関係をさらに強化するために重要なプラットフォームを提供し、企業が中国などアジアのビジネスパートナーと連絡する重要な場ともなっている。フォーテスキュー・メタルズ・グループの成功とオーストラリアの経済発展はどちらもアジアという強大なエンジンの上に打ち立てられたものだ。現在こうした強大な貿易関係は、以前のいかなる時期にもまして経済安定の助けとなっている。



米バード大学の彭潤年シニアフェロー

多極世界には多極化された議論が必要で、アジアは自分の声を発する必要がある。ボアオ・アジア・フォーラムはアジアの声を発するものだ。中国のアジア経済一体化推進、開放型世界経済の構築は経済一体化だけに関わるものではなく、この世界を共に構築することへの招待でもある。混乱と対立に満ちた現在、中国のこうした態度は安心を与えてくれると同時に、自信を与えてくれるものである。



●多彩な海の絶景——ボアオからのグリーンな贈り物を受け取って!

ボアオ・アジア・フォーラム2022年年次総会の会場の一角に、「ゼロカーボンコーヒー」を一杯飲もうと参加者が行列を作っていた。

行列の中にいた楊瑩さんはメディア関係の参加者で、「ゼロカーボンコーヒーを味わってみたい」と語る。スタッフはひとときも手を休めることなく作業に勤んでおり、「昨日は朝9時から午後3時まで、1500杯以上もコーヒーを作った。ゼロカーボンコーヒーは大人気!」。

このコーヒーは海南島中部にある瓊中リー族ミャオ族自治県の黎母山産のもので、「種からコップに至るまで」コーヒーづくりの全過程でグリーン・ローカーボンが実現されている。コーヒーの実の栽培時には農薬や化学肥料を使わず、収穫も機械や器具を使わず手作業で行い、コーヒー豆加工の全過程で「グリーン」な電力を使い、最後のパッケージも「グリーン」素材が採用され、紙コップも分解可能な素材でできている。



コーヒー好きの私もぜひ「ゼロカーボンコーヒー」を味わいたいな!



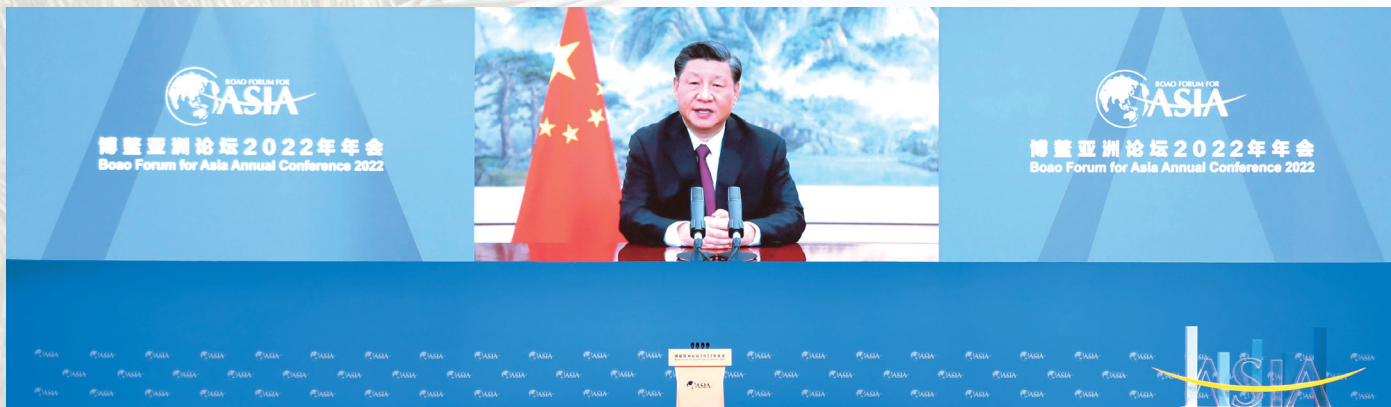
かっていい!ボアオからの「グリーン旋風」が感じられるよ!

4月22日はアースデーで、ちょうどボアオ・アジア・フォーラムの開催期間中であったため、グリーンが今度の年次総会の「メインカラー」となった。

ボアオ・アジア・フォーラム国際会議センター付近では、作業員が充電設備上のQRコードをスキャンし、バスの充電をしていた。ボアオ・アジア・フォーラム合同会議業務メカニズム指導チーム事務室の戴貞主任によると、今回の年次総会で集めた接待用車両のうち新エネルギー車は約300台あり、年次総会中心地区のホテルやその周囲の145カ所に充電施設が建設された。海南で初めてのグリーン電力取引システムが構築され、100万キロワットの「グリーン電力」取引が行われ、中心地区のホテルや会場が100%「グリーン電力」を使えるようにした。

今回のフォーラム年次総会では、「グリーン水素エネルギーの需給関係の構築」「エネルギーの融合発展、グリーン世界の共同建設」「カーボンニュートラルの実現：政府は行動中」などのグリーンに関するサブフォーラムが設けられ、グリーン・ローカーボンと持続可能な発展に焦点が当てられた。グリーンな世界を手を携えて共に構築するために、国際協力は必ず必要であると、多くの参加ゲストは考えている。

●海と空が一体に——ボアオで中国の声を聞く



2013年以来、習近平主席は5回にわたり、ボアオ・アジア・フォーラム年次総会に出席し基調演説を行っている。ここで、習近平主席は一貫してアジアに立脚し、世界に目を向け、中国の声を発し、中国の主張を示し、各国の平和発展・協力ウィンウィンを実現するために方向を指し、人類が共に素晴らしい未来をつくり上げるための力を集めている。われわれがまとめた5つのキーワードから、中国人のアジア、そして世界の未来の発展に対する、最も真摯な表現と切実な期待を聞き取ることができるかもしれない。

【開放・融通】

みなさまに明確に申し上げたいのは、中国の開放の門戸は決して閉じることはなく、ますます大きく開いていくことだ。
——2018年4月10日、ボアオ・アジア・フォーラム2018年年次総会開幕式における基調演説

【平和発展】

中国はどんなに発展しようとも永遠に覇権を唱えず、拡張せず、勢力範囲を求めず、軍拡競争を行わない。
——2021年4月20日、ボアオ・アジア・フォーラム2021年年次総会開幕式におけるビデオ基調演説

ボアオ・アジア・フォーラム設立の初志は、アジア経済の一体化促進であった。現在の使命は、アジアと世界の発展のためにポジティブなエネルギーを集めることだ。20年の間、ボアオ・アジア・フォーラムの規模と影響力は絶えず拡大し、各方面のコンセンサスを集め、地域協力を深化させ、共同発展を促進し、アジアと世界の問題解決のために独特な役割を發揮し、アジアの特色と世界的影響力を兼ね備えた国際交流の場となっている。

「安全は発展の前提であり、人類は不可分の安全共同体である」。100年に一度の変局と感染症に直面し、人々はいま、各国はかくも安危を共にし、互いに密接に関わり合っているというこ

【グローバルガバナンス】

各国は大きさが異なり、国力にも強弱があり、発展にも後先があるが、すべて国際社会の平等な一員であり、すべて地域や国際関係活動に参加する平等な権利を持っている。
——2015年3月28日、ボアオ・アジア・フォーラム2015年年次総会開幕式における基調演説

【「一帯一路」】

「一帯一路」共同建設のイニシアティブは中国が打ち出したものだが、それがもたらしたチャンスと成果は世界のものだ。中国は地政学的駆け引きを行うことも、排他的な徒党を組むことも、強圧的な態度で強引な取引を行うこともない。
——2018年4月10日、ボアオ・アジア・フォーラム2018年年次総会開幕式における基調演説

【運命共同体】

われわれは同じ地球村で暮らしている。運命共同体意識をしっかりと確立し、時代の潮流に従い、正確な方向を把握し、同舟共済することを堅持し、アジアと世界の発展を絶えず新たなステージへと押し上げなければならない。
——2013年4月7日、ボアオ・アジア・フォーラム2013年年次総会開幕式における基調演説

とを、かつてないほど意識している。今回のフォーラム年次総会において、中国が打ち出した「グローバル安全保障イニシアティブ」はまさに世界の呼びかけ、人々の期待に応えたものだ。各国は助け合い、協力し合うことではじめて共同安全を実現でき、自分自身の安全を保障できるのだ。

「志を同じくする者は、山や海に隔てられていようとも遠く感じない」。青い波がたち、美しい山河が広がる海南のボアオは「天下大同」を理想とする中国と同じように、永遠に手を広げて、意気投合の友人の参加を歓迎し、共に世界平和と人類の発展を模索していくのだ。

中華人民共和国駐大阪総領事館

〒550-0004 大阪府大阪市西区鞆本町3-9-2
連絡先: 06-6445-9481 (代表)

制作協力: 中国外文局アジア太平洋広報センター
(人民中国雑誌社、中国報道雑誌社)



総領事館
Twitter



総領事
Twitter



総領事館
Facebook



総領事館
YouTube



総領事館
TikTok



総領事館
HP